

# グラウンドデザイン

教育目標

**豊かな心を持ち 学び続ける たくましい子**



平成26年度の重点目標

**めあてをもち、かかわりながら、学び合う子**

知

自ら学び自ら考える  
子の育成

徳

豊かな人間性と社会  
性を育む教育の推進

体

たくましく生きるた  
めの体力向上

成 果 (☆達成目標)

① NRT学カテストの平均で全学年が全国平均52を超える  
☆国語・算数のテストで80点以上の児童を目指す。

② 河崎や佐渡のよさを見付け、ふるさとへの思いをもつことができる子どもが80%を超える  
☆教師の見取りや「なかよしアンケート」で見取る。

＜重点をかける活動＞

- 単元で身に付けさせたい力を明確にして「言語活動」を意識した授業の実施
- 子ども同士がかかわり合いながら学習する場の設定
- 地域教材・人材を活用し、地域とかかわり合う活動の実施
- 学級を超えた「かかわりのある活動」の実施
- ◎ 学力を付けるための研修の実施
- ◎ 研究授業の実施
- ◎ 各教科の学びを活かした生活科・総合的学習の推進

① 「仲良く助け合って行動する子」が80%を超える  
☆子どものアンケートや教師の見取りで評価する。

② 「学校が楽しい」と答える子が85%を超える  
☆いじめ・不登校の発生0

＜重点をかける活動＞

- あいさつ、地域の清掃活動などの自主的活動を賞賛し、思いやりと実行力を広げる学級づくり
- 子どもの心を耕す、思いやり・人権の道徳授業を実施
- ◎ 子どもを語る会・教育相談の実施
- ◎ 人権意識を高める研修の実施

※ ○ 教育活動  
◎ 運営活動

① 新体力テストの総合評価がB段階以上の子どもを75%以上にする。  
☆体力テストで県平均を超えられなかった種目を重点的に指導する。

② 食事・睡眠・運動の大切さを意識できる子どもが85%を超える。  
☆アンケートや健康講話の実施

＜重点をかける活動＞

- 体力向上や体力づくりにかかわるまるもりタイムを学期1回以上実施
- 健康朝会や保健便りを使った学級指導を毎月実施
- ◎ 運動ができる喜びを体感できるように、スモールステップを大切に授業作りを実施
- ◎ 学級課題の解決に向け、養護教諭や栄養教諭と連携を図る



**保護者・地域との連携の強化と協働**

- 学年×10分の家庭学習の習慣化
- 家庭・地域でのあいさつの奨励
- 基本的生活習慣の確立

**拡大中学校区や保育園との連携**

- 児童生徒の情報交換
- 授業公開による交流